

小学校の学校図書館による児童への 読書・情報教育に関する実践的研究

人間文化学部 人間文化学科
教授 岩崎 れい

研究種目： 基盤研究(C)
研究期間： 2014年度～2016年度
研究分野： 図書館情報学・人文社会情報学



現在の学習指導要領では、さまざまな場面において図書館の活用が求められている。しかし、実際には、日本の学校図書館は未成熟であり、学校図書館の現場ではある程度の実践や研究は進んでいるものの、体系的な理論化には至っていない。本研究では、(1)すでに研究成果として得られている児童への学校図書館に関する教育方法を土台に、(2)小学校現場における児童への図書館教育を実践し、(3)それによって児童がどのような学習効果を得られるかを分析し、(4)その結果をもとに学校図書館の学習支援の方法を理論的に体系化しようと考えている。

そのため、現在、図書館利用教育に力を入れている公立小学校と協力し、各学年においてどのような学習支援が必要であるかを模索している。

主な著書

『米国の図書館事情に関する調査研究』(共著
2007年3月 国立国会図書館 担当p.417～
422, 457～461)

『子どもの情報行動に関する調査研究』(共著
2008年6月 国立国会図書館 担当p.72～80,
121～128)

『児童サービス論』(共著 2013年3月 樹村房
担当p.12～69, 152～170)

「子ども読書活動推進の傾向と課題」(2008年3
月 『現代の図書館』46(1), p.3-8)

「学校図書館をめぐる連携と支援:その現状と意
義」(2011年9月 『カレントアウェアネス』No.309,
p. 23～28)

図書館の本のならば方を知って 本の探し方をマスターしよう

京都市立葵小学校
4年生
2014年12月8日



京都市立葵小学校の授業 図書館教育入門編

図書館の基本的な使い方を知ることからはじまり、求める資料を探索し、使いこなせるようになることは、子どもの読書や学習が充実するための大切な土台となります。

京都ノートルダム女子大学
研究・情報推進課

電話：075(706)3789
FAX：075(706)3793
電子メール：kenkyu@notredame.ac.jp